

Sustainable Report No.114

# 環境問題に触れる 場所作り

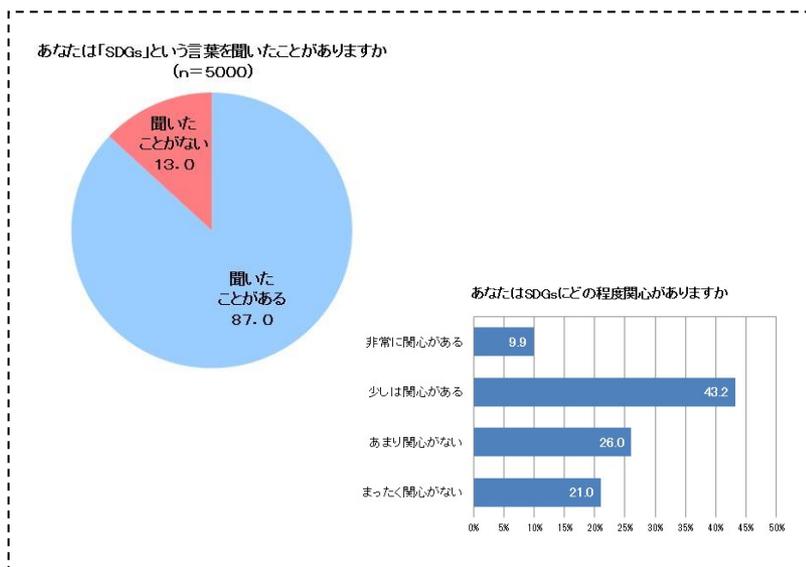


サステナブルレポートとは、サステナビリティを指標に社会課題や環境課題からテーマを選定し、それらの背景・ソリューション事例・将来への展望などを考察する独自の調査報告書です。  
小川電機グループは、全従業員ひとりひとりが本レポートを作成・発信する取組みを行っています。

■ 課題の現状／経緯／影響

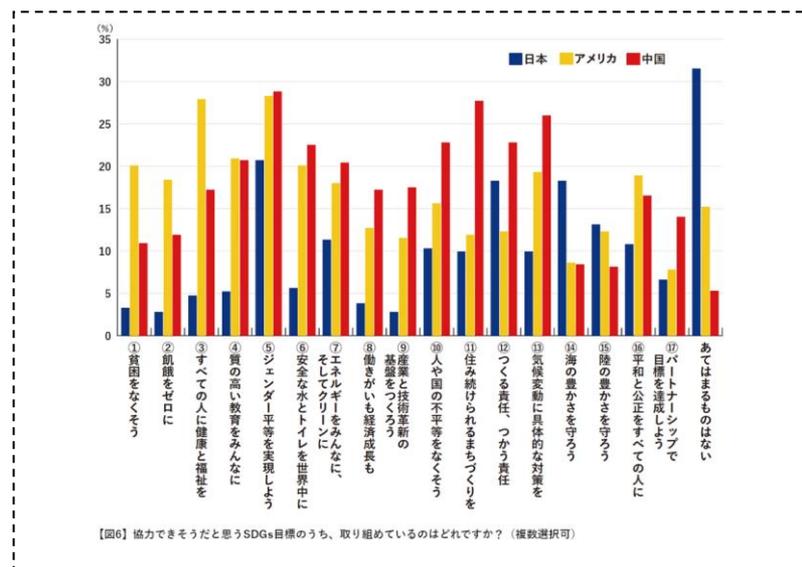
- SDGsを「聞いたことがある」人は8割超にのぼるが、関心度合においては「あまり関心がない」「まったく関心がない」人が5割近く、一定の認知に対して**具体的な行動に必ず至っているとは限らない**。
- SDGsの中で協力できそうだと思うものが「ない」と答える日本人は多く（電通調査）、具体的な行動を**周囲で目にしてから自身も同調する国民性**が要因と考えられる。
- このような状態は、他国との協調不足や国際競争力の低下を招く可能性があるのではないか。

■ 『SDGsに関する生活者調査』の結果（2023.2）



出典：朝日新聞社メディア事業本部SDGs担当

■ 日本と諸外国におけるSDGs実践の比較



出典：アスマーク調査をもとに湯田陽子氏作成

▶ NEXT : SDGsを取り入れたイベント

### ■ 実行者／解決方法／残る課題

- 地球温暖化を身近に考える機会創出に、音楽家の小林武史氏、坂本龍一氏と、Mr.Childrenの桜井和寿氏は、一般社団法人APバンクを立ち上げ、**環境問題をテーマにした音楽フェス**を2005年より開催。
- 野外イベント『ap bank fes』では、**自然エネルギーや環境保全活動者へ融資**を行う。著名アーティストが出演し、自然の中で音楽を聴きながら環境問題について楽しみながら考えることができる。
- アーティストとファンの関係を、企業と従業員に置き換えた場合、こういった活動を企業が一から取り組むには、共感を生むのに時間を要してしまうのではないか。

### ■ 『ap bank fes '23』会場内のエコステーション



写真：筆者撮影（2023年7月15日）

### ■ フェス内のその他環境配慮の取組み

ごみの削減と再利用を促進する分別回収を徹底

環境に配慮した商品の販売

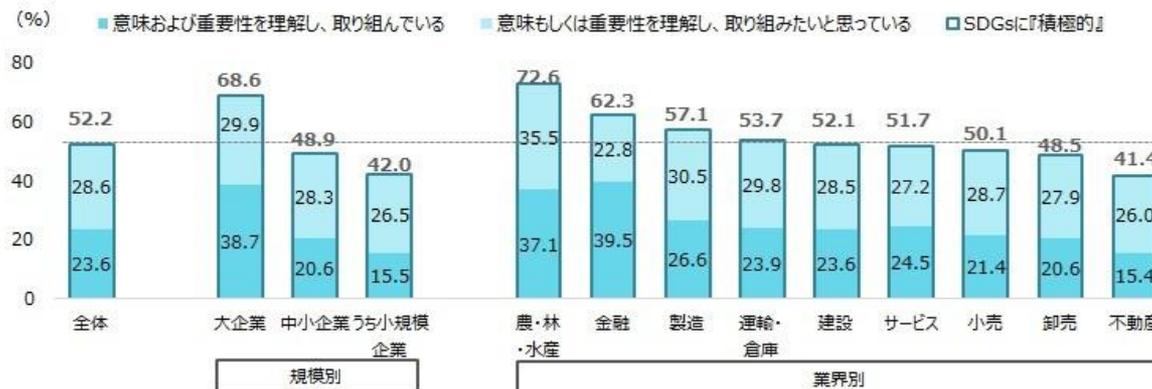
環境問題に関するトークイベント

オーガニック食材を使用したフード販売

## ■ 弊害の原因／理想／企業施策

- アーティスト同様にビックネームの大企業は、その内68.6%がSDGsの取り組みに積極的だが、その一方で中小企業は48.9%、うち小規模企業は42.0%となり、**企業規模間に格差**が生じている。
- 中小企業でも取り組めることを模索するには、中小企業でもリソースを割けるまたは割かなくても**すぐに行動できる機会づくり**が理想。
- SDGsの達成に向けた企業の取り組みは、単純な社会課題解決に向けた貢献だけでなく、**企業価値の向上**にも繋がっていく。その理解を含めて、**社員へ教育機会**を提供することがのぞまれる。

## ■ SDGsに積極的な企業割合



出典：帝国データバンク [SDGsに関する企業の意識調査（2022年）](#) | TDB景気動向オンライン ([tdb-di.com](#))

本レポートをご覧いただき、ありがとうございました

## ■ 参照・引用資料

- 株式会社電通, 「電通、第5回「SDGsに関する生活者調査」を実施」, 2022年4月27日 (<https://www.dentsu.co.jp/news/release/2022/0427-010518.html>)
- Business Insider Japan (運営: 株式会社メディアジーン), 「知識が行動に結びつかない日本人。SDGs「知っているけど関心ない」15～39歳意識調査で米中と格差」, 2022年3月3日 (<https://www.businessinsider.jp/post-251219>)
- 一般社団法人APバンク, 「ap bank fes」公式サイト, 2023年8月10日参照 (<https://fes23.apbank.jp/>)
- TDB Economic Online (株式会社帝国データバンク), 「SDGsに関する企業の意識調査(2022年)」, 2022年8月25日 (<https://www.tdb-di.com/special-planning-survey/sp20220825.php>)

## ■ サステナブルレポートに関するお問い合わせ先



### 小川電機株式会社

〒545-0021 大阪府大阪市阿倍野区阪南町2丁目2番4号

tel:06-6621-0031(代)

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的著作権は株式会社小川電機に帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。